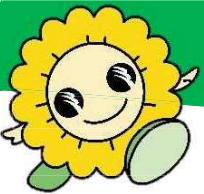




この地図の下図は、名古屋市都市計画基本図(平成27・28年)を加工して作成。作成:宝学区連絡協議会 作成支援:南区役所/南消防署 発行:平成30年3月

出典…「平成29年度宝学区地域避難行動計画」



震災時の行動要領

保存版



宝学区の災害リスク

世帯：3,816世帯 人口：7,667人 面積：0.891km²

南海トラフ巨大地震は30年以内に発生する確率が70～80%といわれています。宝学区は津波の浸水が想定される地域です。名古屋港への津波到達時間は最短で96分と予測されており、津波の遡上はその後から始まります。この時間を最大限に使い、みんなで助け合い避難しましょう。

災害の種類	程度
震度	6強
液状化の可能性	大
津波の浸水深	1.0m～1.5m
津波の浸水開始時間	120分～

もし南海トラフ巨大地震が発生したら…

地震発生

①地震発生！まずは身の安全を確保



- 頭を守り、家具やガラスから離れる



②揺れが収またら火の始末

しっかり火の始末で火災阻止！

- 台所やストーブ、ろうそくなどの火の始末をする
- 避難をする際にはブレーカーを落とし、水道とガスの元栓を閉める

火が出たらすぐに初期消火！

- 「火事だ！」と大声で叫び、隣近所に知らせる
- 119番に通報して、消火器や水バケツなどにより初期消火

③我が家への安全確認！

- ガラス片やとがった物が散乱しているため、靴やスリッパを履く

あわてて外に飛び出さない！

- むやみに外に出るのは危険
- 周囲の状況を良く確かめて、落ち着いて行動する

出口の確保をする！

- 余震や火災に備え、まずは出口を確保する

正しい情報で行動する

- テレビやスマートフォン、ラジオなどを使って正しい情報を収集する
- 報道機関や市役所、消防署、警察からの情報に注意する
- 災害時はデマなどに惑わされやすくなるので注意する



④大津波警報発表！避難勧告発令！

地域で助け合い

- 町内会で安否確認を実施する
- 地域で連携し、倒壊家屋や転倒家具の下敷きになっている人を救出する
- 火が出ていれば、可能な範囲で初期消火活動をする

緊急避難開始！

- ひとりでは避難が難しい方などの避難誘導をする
- 原則徒歩で避難する
- 非常持出品を携行する



浸水想定区域外や津波避難ビルなど高い建物へ避難